



一般社団法人  
日本学生ホッケー連盟

# 公 式 試 合 記 録

## 第42回全日本大学ホッケー王座決定戦

### 男子 第3日



公益社団法人  
日本ホッケー協会

試合番号	試合日	開始時間	種別/プール/回戦	試合会場
M10	7月16日(日)	15:40	準決勝	立命館OICフィールド

朝日大学 (東海第1代表)
------------------

0	0	1Q	2	4
	0	2Q	0	
	0	3Q	1	
	0	4Q	1	

天理大学 (関西第2代表)
------------------

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G▲	Y■	R●
レ	1	石田 越弥 GK			
レ	2	常喜 優佑			
レ	3	清水 優大			
レ	4	山根 成人			
	6	加納 伸一郎			
レ	7	杉山 晴哉			
レ	8	秋吉 信宏 C			
5	10	佐野 隼人			
レ	11	日置 湧也			
レ	13	田中 拓斗			
13	16	富田 寛都			
21	17	松田 数翔			
	18	川口 滯			
10	19	古澤 愛斗			
レ	20	森 満柘樹			
9	23	東 翔夢			
4	24	大森 心櫻			
レ	25	小谷 翔			
レ	26	山田 彪太			
6	27	荒井 海里			
5	28	岩館 央輔			
4	29	村井 空哉			
コーチ					

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G▲	Y■	R●
レ	2	石川 創			
6	3	渡部 純			
レ	4	森 丈一郎 C			
レ	5	藤原 拓馬			
5	6	中嶋 丈太			
レ	7	伊藤 瞭汰			
レ	8	渡辺 圭太			
レ	9	松崎 唯斗			
レ	10	松島 貴也			
レ	11	田中 翼			
レ	12	和田 公志			
6	13	山堀 裕陽			
6	14	石崎 有真			
46	15	丸山 奏			
6	17	中田 瑞輝			
16	18	黒田 紀彰 GK			
35	20	田中 太晟			
レ	21	千葉 友貴			
6	23	小林 一成			
6	25	中井 壮太			
4	26	川上 慎			
レ	33	大石 晃太郎 GK			
コーチ					

<b>監 督</b> 長屋 恭一
<b>アンパイア</b> 野澤 達
<b>スコアリングジャッジ</b> 沢田 遼太郎
<b>T O</b> 木村 正直

<b>監 督</b> 穴井 善博
<b>アンパイア</b> 堀江 紀之
<b>タイミングジャッジ</b> 阿部 寿矢
<b>リザーブアンパイア</b> 成田 健一

チーム	時間	No.	種類	得点			チーム	時間	No.	種類	得点				チーム	時間	No.	種類	得点
天理	6	11	FG	0	-	1													
天理	10	21	PC	0	-	2													
天理	38	11	FG	0	-	3													
天理	48	13	FG	0	-	4													

特記事項: SUMP: 西山 宏明, 阿部 勇希

■ 試合No.10 2023年7月16日 15:40～ 男子準決勝 会場:立命館OICフィールド

朝日大学 (東海第1代表)	0	$\left( \begin{array}{ccc} 0 & 1Q & 2 \\ 0 & 2Q & 0 \\ 0 & 3Q & 1 \\ 0 & 4Q & 1 \end{array} \right)$	4	天理大学 (関西第2代表)
		3      PC      2		
		2      シュート      15		

得点			
	天理大学→6分 FG 田中翼、10分 PC 千葉友貴、38分 FG 田中翼、48分 FG 山堀裕陽		
戦評	<p>【第1Q】 朝日大学のセンターパスにより試合が開始された。第1Qから両者激しい攻め合いが続き、6分、天理が巧みなパスワークからサークル内へ侵入し、FW#11田中がゴールポストに当たったこぼれ球に反応し得点し、0-1とする。一点を返したい朝日がかさずPCを獲得するも、FB#26山田のフリックシュートは惜しくもゴール枠を捉えられない。10分、天理がPCを獲得し、FW#21千葉の鋭いフリックシュートがゴール左下に突き刺さり追加点を挙げる。</p> <p>【第2Q】 第2Qも引き続き天理が攻め込むも、朝日の堅い守備により得点には至らず、0-2で天理のリードのまま、前半が終了する。</p> <p>【第3Q】 続く後半も天理の強いプレッシャーでチャンスを作るも、朝日の堅い守りで得点を許さない。しかし、38分、天理FW#20田中が素早い飛び出しによりボールをカットし、#11田中が合わせて天理が追加点を挙げる。</p> <p>【第4Q】 48分、天理のFW#13山堀が右サイドからのセンタリングに合わせゴールに押し込み、0-4でさらにリードを広げる。50分、朝日がPCを獲得するもシュートまで繋げることができない。一点を返したい朝日は、ロングボールからDFのミスを誘い、55分、FW#11日置がPCを獲得するも、得点には至らない。そのまま試合が終了し、朝日vs天理の試合は0-4で天理が勝利した。</p>		
テクニカルデリゲート(TD)	中野 典子	アンパイア	野澤 達
テクニカルオフィサー(TO)	木村 正直		堀江 紀之
スコアリングジャッジ	沢田 遼太郎	リザーブアンパイア	成田 健一
タイミングジャッジ	阿部 寿矢		